### NPO法人万葉のふるさと 国府創生会

2015年(平成27年)7月設立 鳥取市国府町

発表:上山忠久



### トットリズム推進 交流サロン支援型

• サロンの目的

地域の憩い交流施設の要望を実現するため 地域住民のみならず観光客とも交流できる 多目的サロンを開設する。

## 改装後 交流サロンーの宮





### サロンを活用した地域創生活動

・2017年10月1日オープン 半年で2,800人以上の来場あり

地域の交流の場として定着 喫茶機能 店内で地産品販売 毎月、店頭で物産市を開催

### 2018年度のNPOの事業方針

- 万葉のふるさと国府の活性化を支援 観光振興と特産品の開発
  - ①大伴家持生誕1300年記念事業に協賛
    - ①-1 万葉のふるさと祭り広場の開設
    - ①-2 万葉集朗誦の会での書道パフォーマンス
  - ②鳥取市中山間地域活性化事業 ・特産品の開発



└ 振興の拠点として

③サロンを活用した地域創生活動

#### 交流サロンーの宮を活用した事業展開

- (1)交流サロンの活用、居場所つくりの促進
- ・物つくりお楽しみ会、親父の会、親子歴史勉強会、 近隣自治会懇親会
- ・地域の団体・グループの居場所
- (2)加工・販売支援活動
- ・交流サロンでの地産品物産販売の充実(店内、店頭販売)
- ・サロン内に加工場の整備、加工品開発研究会
- (3)飲食機能の充実
- ・メニューの拡大(珈琲、ケーキの外に何ができるか)
- ・万葉べっぴん鍋パーティの開催促進
- (4)観光振興への支援
- ・観光案内施設としての充実、固定電話の設置
- ・国府町観光バスツアーの企画と開催
- ・国府のイベントで出店販売(マスつり大会、こくふ祭りなど)

### 交流サロンーの宮の活用





#### 交流の場

・珈琲、アイスコーヒー、紅茶、ジュース、ケーキ、ラスク

### (1)サロン活用のためのイベント

- ①物つくりお楽しみ会
  - ・和紙おりがみ、バルーン
- ②おやじの会で懇親会
- ③親子歴史勉強会
- ④近隣自治会同志の懇親会
- ⑤白うさぎ縁結びの会
- ⑥各種会議の利用

# ①和紙おりがみ宮下教室 4月からサロンで第3金曜日に開催







## 4月28日 おやじの懇親会



## 5月20日 親子歴史勉強会





参勤交代の話を御幸祭やっこ行列参加者に行う

## (2)厨房の増床、加工場への整備







**平成30年 5月1日** 整備完了



### 加エスペースで何をするのか

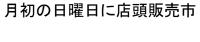
- ・アイスコーヒーのセット
- 厨房として鍋料理等の下ごしらえ
- ・真空乾燥野菜パックの開発研究
- ・ 黒キャベツ(ケール)の冷凍加工
- アイスプラントの包装
- ケーキの加工
- アイスプラントやケール入りスムージーの開発 (7月8日に研究会を開催)

# 

# 地産品の販売支援



店内の常設販売棚







#### 万葉の里お楽しみ散策クイズラリー募集要項

- ・万葉のふるさと国府の史跡をぶらぶら散策。
- ・5か所の簡単な歴史クイズを楽しみながら、国府町の地産品をゲット。

① 日 時 平成30年9月16日(日)10時~13時

② 場 所 鳥取市国府町官下地区「万葉のふるさと」 ③ 集 合 因幡万葉歴史館伝承館(当日申し込み可)

④参加費 一人500円

雨天実施

#### お楽しみ、おもてなしサービス (先着100名様)

- ・クイズで地産品の50%、100%の割引券を進呈
- ・ホールインワンゲームで玉ねぎ袋を進呈
- ・交流サロンで珈琲とケーキで休憩
- ・お昼には、伝承館で万葉べっぴん鍋とおにぎりサービス
- ・完周参加者にホームラン軒カップラーメン進呈

### 交流サロンの目標設定を達成

- このサロンの入場が多数となり、地域の継続的な交流の場となる。
- 万葉のふるさと国府の にぎわいの創出の端緒 となり、活動の拠点とな る。

サロンの来場者数:

1か月平均 220人以上 (平成29年10月~

平成30年3月)



### 今後の活動

交流サロンーの宮を起点として 万葉のふるさと国府をアピールし 鳥取市の元気を発信していきます



※わりです。ありがとうございました。
NPO法人万葉のふるさと国府創生会